

## 目標達成計画

作成日: 平成 23 年 9 月 17 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	職員教育・育成に当たり、グループホームの職務経験年数に応じた明確な目標が確立されていない	力量評価や経験年数や実力に応じたOJTの目標の明確化をはかり、職員の教育体制の基準を作る	まずは、当事業所の力量評価の評価項目の見直しと、経験年数に応じたOJT目標を数値化し、職員のグループホームケア力向上を目指す	12ヶ月
2	38	その人らしい生活の提供をするように努力しているが、まだまだ職員の提供する生活が送られがちである	具体的な要望を伝えることが難しい方でも選択肢の提示や関わりの際の表情等で快・不快を知り、出きる限りその方の望む暮らしに寄り添うことが出来るようにする	センター方式の活用や、職員間での情報共有をより密に図っていく	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。